

抄 録

アユの細菌性出血性腹水病に対するオイルアジュバント添加ワクチンの予防効果

二宮浩司・山本充孝

養殖アユの *Pseudomonas plecoglossicida* に起因する細菌性出血性腹水病に対するワクチン開発のため、ホルマリン死菌にオイルアジュバント (MONTANIDE-ISA711または-ISA763A) を添加した腹腔内注射ワクチンの有効性を検討した。ワクチン接種22日後と52日後に腹腔内注射攻撃試験を行った結果、アジュバント添加注射ワクチン区に高い有効性が認められた。しかし、少なくとも65日後まで魚体内にアジュバントの残留が確認された。

魚病研究, 36(3), 183-185 (2001)